

今月の新着本案内



「新型コロナ 見えない恐怖が世界を変えた」 クレヴィス

「孤独ぎらいのひとり好き」 田村 セツコ【著】

「母を捨てるということ」 おおたわ 史絵【著】

「彼女が天使でなくなる日」 寺地 はるな【著】

「類」 朝井 まかて【著】

「心淋し川」 西條 奈加【著】



---

「もう、聞こえない」 誉田 哲也【著】

「声が、聞こえるんです。女の人の声が。」傷害致死容疑で取り調べ中の被疑者が呟く。一向にわからぬ被害者男性の身元、14年前の未解決殺人事件。2つの事件を繋げるのは“他界した彼女”…。

---

「灯台からの響き」 宮本 輝【著】

本の間から、亡き妻あてに30年前に届いたハガキを見つけた康平。そこに描かれていたのは、海岸線と灯台のように見た見える線画。妻の過去を知るために、康平は灯台を巡る旅に出る。

---